2023 年度 宝塚市立光明小学校自然体験学習報告書 「生きものつながり探検隊」

写真·記録 高橋(美)

日 時	2024 출	₹1月15日(月) 天候:<もり時々小雨	
場所	武庫川河原		
目 的	「鳥の特徴」「鳥の生態」を学びます。		
	武庫川に飛来する渡り鳥をはじめ野鳥の生態を観察します。		
	1 年間の「生きものつながり探検隊」のまとめをします。		
児 童	光明小学校3年生 1組34名 担任 澤田先生・付き添いの先生2名		
MNC	総括 村上		
スタッフ	村越·撫坂·山本·八尋·小山·高山·木茂·笠間·木村(俊)·森永(啓)·吉田·高橋(美) 計 13 名		
スケジュール	8:45	MNC スタッフ光明小学校多目的室に集合	打合せ・準備
	9:00	児童多目的室に入室 はじめのあいさつ	先生·村上
	9:05	鳥のお話	吉田
		双眼鏡の使い方説明	吉田
	9:45	武庫川河原へ出発!ケヤキ広場に集合	
		武庫川河原で野鳥観察(班単位で行動)	班担当者
		安全な場所から観察し、河川敷下へは降りない	`
		(スコープは順番に)	
	10:45	観察終了・武庫川河原を出発→学校へ	班担当者
		学校到着後トイレを済ませ多目的室へ	
	11:15	鳥合わせ	班担当者
	11:30	1 年間の「生きものつながり探検隊」のまとめ	村上
	11:55	児童の感想	村上
	12:05	終わりのあいさつ	先生

多目的室







★吉田さんの「鳥のはなし」

- ・水に浮かんでいる鳥は何をしているかな?
- ・水辺を歩く鳥は何をしているかな?
- ・水に潜る鳥は何をしているかな?
- ・くちばしの色々な形はどんな役に立つのかな?

子どもたちは質問にどんどん答えていく。中でも "青い宝石"と呼ばれているカワセミに興味を持った ようで、当日「見たー!!」と大はしゃぎであった。



双眼鏡で机の上のカワセミとオシドリにピント合わせ

武庫川河原



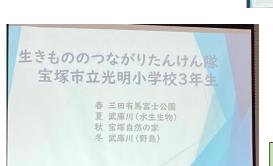




- ★多目的室に戻り「生きものつながり探検隊」のまとめに入る
 - ・3 年生は春夏秋冬の4回の自然体験学習を終え、食べることはつながることを確認する。
 - ・いつもの食事からも具体的に口々に発表していく。
 - ・兵庫県の鳥であるコウノトリを例に挙げ、自然を大切にしないと絶滅する事を知る。









お礼を伝えながら・・・

自然を大切にする心を持ち続けてね!

★児童感想

- ・色々なカモが見つけられて良かった。
- ・鳥たちが遠くへ行って見えなかったけど、スコープで見られて良かった。
- ・寒くて種類が少なかったけど、同じ鳥を何度も見れた。
- ★1年間を通しての児童の感想
 - · 色々な鳥を見つけて楽しかったし、珍しい鳥も見つけられて良かった。
 - 環境体験で自然にはこんなにたくさんの生き物がいたことを知った。

★雑感

光明小学校 3 年生にとって、最後の自然体験学習となる"野鳥観察"。 あいにくの曇り空、その上風も強くカモ達も 対岸に行ってしまい双眼鏡で捉えるのは至難の業。スコープのおかげでくっきりとカワウやアオサギを見ることができ 子どもたちは見えた見えたと大喜び。それからは更に意欲的になり、双眼鏡で鳥をとらえようとする。その時、木々の 間に"青い宝石"のカワセミをスタッフと一緒に見ることができたのである。大興奮の子どもたち、吉田さんから習った "宝石"が頭に残っていたようである。 鳥を確認できたのは 13 種前後で、 下見ではユリカモメに出会えたそうだ。 この 1 年間で食物連鎖について学び、自然を大切にすることの意味を少しでも感じてもらえたのではと思う。子ども たちのために貴重なスコープありがとうございました。そしてスタッフの皆さまお疲れ様でした。